

今週のモーニングセミナー報告

令和4年7月20日(水)の講話 <第901回>

テーマ：見つめる・捨てる・受け容れる

講師：(一社)倫理研究所 法人レクチャー

香川県倫理法人会 モーニングセミナー副委員長 高橋渚 様

東かがわ市での講話は2回目、来期高松東の会長職になるのでその前にという依頼に応じて。無人島キャンプでの体験、20mぐらいの高さの所から飛び込む、一度死んだと思った。その体験は心から笑える表情筋が活躍する体験をさせてもらった。レンタルスペースとコンサル+カフェの運営、今年法人レクチャーになり、二人のスタッフが辞めずについてきてくれている。富士研での3日間の体験談。離婚も経験し、倫理も山田会長の時、4年間休んでいました。頑張らなくていいよといわれると…どんどん都合よく行かなくなる。都合よく受け止めていた。上原会長の方に力になって欲しいといわれ、県の女性副委員長、松熊さんに云われ、女性委員長を2年間。ほぼ全単会に出席。3月に富士研へ行く。いろんなことを富士山に捨ててこようと参加。初日夜林の中を歩く、裸足でどうぞといわれ歩いてみた。人は痛み慣れる。痛い道を歩いた後、芝生の上を歩いてみると柔らかく痛くない、そのありがたみを感じた。気持ちを受け入れる、思っていたことをずっと伝えることにしました。セブンアクトを改めて読むと、全然できていないな。当たり前をつきつめる大切さを知った。チームワークテストが私達の組が一番になりました。誰に合わせるか、リーダーに合わせるか、合った事が空気感で判る。お辞儀した瞬間に判る。感動した瞬間があった。かけがいのない仲間と出会った、富士研での研修でした。県の役職を受けて本当に店が変わった。「ハイっ」と言ってから考える。「運命自招」毎日脳裏に出てくる来季の会長職の決心が出来ました。数合わせはしない。最後まで元気よくご講話して頂きました。

担当者：赤山 芳隆

高橋さん、今日はありがとうございました。この1年で大きな変化をとげていて、店も自分の思い描いている店になってきている。やはり目標を持ち思い描くことが大切なのだと思います。ベンチャー企業にも勤め、新たなことに取り組んでいた。夜遅く、甘えもあつたりして早起きできない時期があり、倫理法人会から離れていた時期もあった。富士研究所での体験では裸足で夜道を歩いたときに、最初は痛かったがもう一步踏み出すと痛み慣れてくる。みそぎも実践していた。一步踏み出す勇気が大切なのだと思います。高橋さんの話を聴いているととってもアクティブで素直だなと思いました。何でも取りくむ姿は私に足りないところなので見習わなくてはと思いました。また9月より高松東倫理法人会の会長をするという事なので、学んでいきたいと思いました。よろしくお願ひします。

会長：松浦 清貴

連絡事項

※次回のモーニングセミナーは7月27日(水)朝6:00~7:00南新町自治会館にて経営者モーニングセミナーをします。「実感する傾聴の力」と題しまして(一社)倫理研究所 法人レクチャー 藤本哲憲様の講話を予定しております。次回も是非ご参加ください。

出席社数 13社 13名

香川県東かがわ市倫理法人会 TEL (0879) 26-9000/FAX (0879) 26-9001

メールアドレス rinri-hk@ma.pikara.ne.jp